

豊田市 PCB 処理 安全監視委員会だより

平成 25 年 10 月
第 30 号

豊田市では、日本環境安全事業株式会社が行う豊田 PCB 廃棄物処理事業における安全性の確保及び周辺環境を保全するために、「豊田市 PCB 処理安全監視委員会」を設置し、PCB 廃棄物が安全・確実に運搬・処理されることを監視しています。

今回は、7月に開催しました平成25年度1回目の安全監視委員会の内容についてお伝えします。

●平成 25 年度第 1 回豊田市 PCB 処理安全監視委員会

平成 25 年 7 月 4 日、日本環境安全事業(株) (以下: JESCO) 豊田事業所において、今年度 1 回目の安全監視委員会を開催しました。会議には、監視委員 13 名のほか、オブザーバーとして、愛知県、岐阜県、静岡県、三重県など関係者が出席し、事業者より JESCO 改善計画の漏洩防止対策の実施状況や収集運搬事業者の安全への取組状況などについて説明がなされ、これらに関する意見交換が行われました。

【JESCO 改善計画の取組み状況】

1 JESCO 改善計画の漏洩防止対策の実施状況

JESCO より、豊田市に提出された改善計画書の漏洩防止対策の実施状況について報告がありました(平成 25 年 3 月 13 日に提出)。対策の一つとして、運転管理会社 TKS が行う外部漏洩リスクの高い作業に対し、JESCO 社員が立会い、作業手順書どおりに作業が行われているかをチェックし、立会記録を残すとともに、気付いた改善ポイントについて両社で情報共有しています。これらを繰り返すことで、作業員から新たな改善案が出てくる体制に変えていくとの説明がありました。

また、豊田事業所の改善計画書の内容は、全国 4 ケ所にある他事業所にも水平展開し、事故・トラブルの未然防止の取り組みを全社的に進めていきます。

2 安全監視委員会作業部会の立入確認について

6 月 6 日に開催した作業部会では、改善計画書の漏洩防止対策の実施状況の報告を受け、ベンゼン漏洩事故が発生した活性炭吸着槽の視察を行いました。委員からは、「対策として実施している立会作業や書類作成の増加がやられ感につながらない

よう、良い方向へレベルアップしてもらいたい」、「重要設備以外のポイントも点検することで、新たな気付きがある」など、専門的な立場からの意見や助言をいただきました。これら意見は、JESCO による漏洩リスクの高い作業立会等にも活かしていきます。

【JESCO 豊田事業所の操業状況】

1 PCB 廃棄物処理の進捗状況 (5 月末時点)

	トランス (台)	コデナ類 (台)	PCB 量 (トン)
1~5 月末の間	38	1,666	64
累計処理数	1,462	27,768	1,140

2 地域コミュニケーション活動の実施

豊田事業所では、施設周辺 7 自治区との信頼関係の構築、更なる情報公開を推進するため、JESCO 地域協議会を新たに設置しました(8 月 28 日に開催)。

3 運転廃棄物の外部処理委託

豊田事業所では、PCB 廃棄物の処理を促進するため、処理に伴い発生した運転廃棄物(化学防護服、活性炭など)の一部を国の無害化処理認定を受けた事業者へ委託処理を開始するとの報告がありました。

【収集運搬事業の安全に対する取組み】

1 収集運搬事業者の安全対策に対する取組状況

近年、愛知県外からの搬入機会が増加している3社の収集運搬事業者に出席してもらい、各社の社員教育訓練を始めとする安全対策の取組状況について報告してもらいました。

5月9日の収集運搬作業中に容器内でPCB油漏洩トラブルを起こした運搬事業者からは、事故の発生状況及び再発防止策について報告がありました。

2 収集運搬事業に対する安全性確保について

オブザーバーとして出席している愛知県、岐阜県、静岡県、三重県より、収集運搬に関連する事故・トラブルをなくすため、各管内におけるPCB廃棄物収集運搬作業への立会いを実施し、監視指導を強化していくとの方針説明がありました。

【豊田 PCB 処理事業における豊田市の対応】

1 PCB廃棄物処理施設への立入実施状況

市は、前回の安全監視委員会後（平成25年3月6日から平成25年7月3日まで）、JESCO豊田事業所へ計6回の立入検査を行い、改善計画書の漏洩防止対策の実施状況について確認を行いました。外部漏洩リスクの高い作業の監視徹底のために新たに始められたJESCOの作業立会いでは、立会確認チェックシート及び作業記録等の内容を点検し、JESCOによるTKSへの作業監視が適正に行われていることを確認しました。

2 収集運搬中に発生した漏洩トラブルに対する指導

市は、5月9日、静岡県内の収集運搬作業中に発生した運搬容器のPCB油の漏洩事故に対し、原因者の転倒防止策や緊急時の対応について明らかな不備が認められたため、静岡県と連携し必要な指導を行いました。

また、他の収集運搬事業者にも同様なトラブルを発生させないよう注意喚起を行っています。

【今後のPCB廃棄物の処理推進について】

環境省より、JESCO豊田事業所における今後の処理推進に向けた方針について説明がありました。

JESCOより、具体的な推進策として、小型トランス解体エリアの改造工事を行い、特殊形状のコンデンサの処理推進を図っていくと説明がありました。

【委員からの主な質問】

◎ JESCOの改善計画の漏洩防止対策について

質問（委員）改善計画書の漏洩防止対策のさらなる推進にあたり、何らかの人的措置、資金的な措置はあるのですか。

回答（JESCO）現場作業増加に伴う人員の増員、他事業所における経験豊富な社員をJESCO本社から派遣するなど必要な人員措置を行います。また、運転管理会社におきましても漏洩対策の選任スタッフを配置しています。

質問（委員）手順書を改定をする場合は、簡単でわかりやすく、短く簡潔にするという目標を持って、改善していただきたい。

回答（JESCO）過去に発生した事故も、手順書の複雑さが原因で起きている。誰が見ても分かりやすい手順書になるよう改善を進めていきたい。

【委員からの主な意見】

◎ 収集運搬中に発生した漏洩トラブルについて

- ・今回の漏洩トラブルについては、びっくりしている。PCB廃棄物収集運搬には、価格競争はあると思うが、他の業務と違い命にかかわってくるものなので、安全を優先して進めていただきたい。
- ・収集運搬事業の安全対策に係る情報の共有化は、監督官庁の集まる広域協議会が中心となり、運搬事業者間の横展開を進めてもらいたい。
- ・PCB廃棄物収集運搬事業者の方々には、収集運搬に係る安全対策について情報を共有していただき、全体でのレベルアップをお願いしたい。行政で組織する東海地区広域協議会が中心となり、横展開を進めてもらいたい。
- ・過去に行政が実施した収集運搬事業者への安全講習会の内容が活かされていないように感じる。監督官庁の各都道府県の方々には、今回報告のあった収集運搬中の事故を繰り返し起こさせないためにはどうしたらよいか考えてもらいたい。

等の意見が出されました。

◆ 豊田市 PCB 処理安全監視委員会事務局
豊田市環境部環境保全課
TEL：0565-34-6628
FAX：0565-34-6684
e-mail：k_hozen@city.toyota.aichi.jp